

No	②	分類	2-(2)-ア	資料名	たけしさんのスピーチ	学年	3年	領域	道徳	2-(3)
----	---	----	---------	-----	------------	----	----	----	----	-------

1 ねらい

- 仲間のよいところに目を向け、外見や性格などによる先入観で判断することの誤りに気づき、相手を認め大切にしようとする意欲や態度を身につける。

2 趣旨

- 友だちに対して先入観ではなく、その人の個性や特徴を認めていく態度を育てることが、豊かな人間関係を構築させる上で大切なことである。
- お互いに相手のことを知り、個性を認め合う学校生活ができる学級の温かい雰囲気をつくっていききたい。

3 配慮事項

- 学級活動「友だちのよいところ見つけ」等の事前学習として本資料を扱うことにより、活動のねらいに迫れると考えられる。

4 展開例

学 習 内 容	指 導 上 の 留 意 点
<p>1 変化していく「わたし」の気持ちについて考える。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">「わたし」は、たけしさんのことをどのように思っていたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ たけしさんのよいところが、思いつかない。 ・ たけしさんは、おとなしいし発表の声も小さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ たけしさんのよさがなぜ思いつかないのかを考え、今までたけしさんと関わりをもとうとしていなかったわたしの姿を捉えさせる。 ・ 「何か一つぐらいてきとうにスピーチしたらいいよね。」と決めたわたしの姿から、わたしがたけしさんのことをどのように思っているかを考えさせる。
<p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">たけしさんのスピーチを聞いた時、「わたし」はどんな気持ちになったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ たけしさん、すごい。 ・ 「わたし」が気づかなかったことを見つけていた。 ・ 何だか悪いことをしたような思いがした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ どうして「すごい」と心の中でつぶやいたのか、また、どうして悪いことをしたような思いがしたのかを考えさせ、わたしのたけしさんに対する見方が変わってきていることを捉えさせる。
<p>2 家に帰ってからの「わたし」の思いを考える。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">「わたし」は、明日のスピーチでたけしさんのことをどのように言おうと考えているのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ たけしさんは、友だちのことをよく考えています。 ・ たけしさんは、友だちのよいところをいっぱい見つけることができます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ たけしさんのスピーチの姿が頭の中に浮かんでくる様子から、たけしさんのことをしっかり見ようとするわたしの思いに気づかせる。
<p>3 どうしたら友だちのよいところを見つめることができるかを考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分自身の日常生活を振り返り、外見や誤った認識などの先入観で友だちを見ていないか確認し、友だちのよさに目を向けようとする意欲や態度を身につけさせる。